

forum かわあばん

発行:(一社)福井県建築士会 〒910-0854福井市御幸3-10-15(福井県建設会館) TEL(0776)24-8781/FAX(0776)24-9570
E-mail : info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP : http://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/

お知らせ 令和5年度 一級・二級・木造建築士 定期講習について

定期講習は建築士法により建築士事務所に所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければいけないこととなっております。

令和2年度中に受講された方は、令和5年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では右記のと通りの開催となります。受講される方は早めの申込みをお願いします。申込書は福井県建築士会のホームページからダウンロードできます。

ところ：福井県中小企業産業大学校（福井市下六条町16-15）

受講料：12,980円

受付：随時行っています。定員に達し次第締切させていただきます。

講義方式：第1回、第2回、第3回、第4回（DVD講習） ※CPD単位が6単位つきます。昼食を用意しています。

第1回	令和5年 6月30日(金)	
第2回	令和5年 9月26日(火)	定員に達し締切りました
第3回	令和5年 10月31日(火)	(定員70名)
第4回	令和6年 2月27日(火)	(定員30名)



お知らせ 既存住宅状況調査技術者講習開催のご案内

平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」の説明が義務付けされました。調査の実施は、登録機関の講習を終了した建築士のみ認められる新たな建築士業務です。今年度は令和元年度に資格取得された方の3年目の更新時期となります。下記のとおり更新講習3回と新規講習1回を計画しました。是非受講していただきますようご検討ください。*令和5年告示改正にそったテキストに改訂されています。

新規講習 CPD5単位(定員24名)

とき：令和6年1月23日(火) 9:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料：Web申込…21,450円(税込)、郵送申込…22,000円(税込)

更新講習 CPD2単位(定員24名)

とき：10月17日(火)、11月21日(火) 13:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料：Web申込…17,000円(税込)、郵送申込…17,600円(税込)

申込方法：日本建築士会連合会HPよりお申し込みください。http://www.kenchikushikai.or.jp

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781まで

令和5年度 監理技術者講習 開催のお知らせ

本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものでございます。本年度は右記の日程表のとおり開催いたします。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いいたします。

受講申込：随時行っています。

受講料：テキスト・講習修了ラベル代込、税込

・WEB申込み…9,500円/1名 ・郵送・窓口申込み…10,000円/1名

講義の内容：DVDによる講義+修了試験(計360分)行います。

申込み方法：日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。

http://www.kenchikushikai.or.jp/

※企業一括申込み(2名以上)が可能です。詳しくは下記まで電話下さい。

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

土木系の監理技術者の
受講も可能です。

◆令和5年度監理技術者講習 日程表

会場	開催日		
福井	4月5日(水)	6月7日(水)	8月2日(水)
	10月4日(水)	12月6日(水)	2024年2月7日(水)
敦賀	6月21日(水)	10月24日(火)	2024年2月21日(水)

福井会場/第2演習室(定員18名) 敦賀会場/会議室(定員15名)

◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校
(福井市下六条町16-15)

【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)



建築士会が行う監理技術者講習の特色▶①建築に特化した実務に役立つ講習 ②わかりやすく利便性の高いテキスト使用 ③建築士会CPD単位6単位の付与 ④上記以外に建築士会CPD制度加入者の方は建築士会連合会のWEB問題回答でのCPD単位(2ヶ月に一度3単位取得可能年間最大18単位)が受講後5年間取得可能となります。

情報提供コーナー

- 日本建築士会連合会から「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」が令和5年3月に発行されました。連合会のHP(災害対応の取組情報)に掲載されていますのでご参照ください。
- 国土交通省から「こどもエコすまい支援事業」の予算増額(約209億円)の報道発表がありました。
https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001182.html

[定期報告の必需品] 風速計、CO₂測定器等貸出

会員 1,000円/日・非会員 3,000円/日

建築設備の定期報告に必要な、風速計(熱線式)、照度計、CO₂測定器、非常灯引張棒の4点セットを会員特典付きにて、貸出開始致します。器具は全て日本製ですので安心して使用可能です。利用の際は、建築士会福井支部事務局の方へお問い合わせ下さい。
TEL 0776-24-8781

参加者募集

福井支部青年部企画

「秋の夜長を楽しみましょう会」

暑い夏を乗り切り、身体も動かしやすくなってきました！そこでこれからの建築士会の活動を通して、ますます仕事に活かせる活動をするべくみんなで集まって話し合いますよー！

と き：9月22日(金) 19:00 ところ：前田屋いちりん
会 費：3,000円(会員価格です！)
申込先：福井支部青年部委員長 西村 (090-5676-8773)
締 切：9月9日(土) (定員15名です)

福井支部青年部企画

「三重県多気町ヴィンソンへ行くー!!」

地元産材をふんだんに使った木造市場、その他施設での食のふるまいなど、福井での今後の建築活動に大きな刺激を持って帰ること間違いなしです!!

と き：11月19日(日)、20日(月) (宿泊伴います。)
※その他詳細は申込人数がある程度把握できた段階で、申込まいただいた方にお知らせいたします。
申込先：福井支部青年部委員長 西村 (090-5676-8773)
締 切：9月30日(日)

えいじゅ通信 vol.109

From 女性委員会

◆活動報告

- 令和5年度第32回全国女性建築士連絡協議会(石川)と き：7月29日(土)・30日(日)

石川県開催ということで東海北陸ブロックメンバーとして準備から参加。被災地活動報告や基調講演・様々な分科会にも参加し、とても有意義な二日間を過ごしました。



◆活動予定

- 丹波洞草庵 見学勉強会(昼食付き)と き：10月15日(土)

※詳細は次回のえいじゅ通信にてご案内致します

◆「えいじゅ通信」へのご質問・お問合せ先

女性委員長 本岡 美由希
MAIL:motooka@h-plus.biz



my(エムワイ)省エネ
エムワイ省エネ設計事務所

- 所在地 福井県福井市板垣5丁目624番地
- TEL・FAX 0776-43-0585
- 携帯 080-6357-0894
- E-mail spew5m79@carol.ocn.ne.jp
- URL http://myshoenesekkei-office.jimdo.com/
- 担当者 代表 薬師 誠

業務内容

■建築物省エネ法の係わる住宅・非住宅建築物の『省エネ計算代行業務』の専門の設計事務所

- ①非住宅建築物の適合判定又は届出申請の代行業務(モデル建物法・標準入力法による)
- ②住宅・非住宅建築物のCASBEE評価認証の申請代行業務
- ③住宅の長期優良・認定低炭素・性能向上計画・ゼロエネ(ZEH)の計算及びBELS認証代行申請
- ④「こどもみらい住宅支援事業」「グリーン住宅ポイント対象証明」の代行申請

■新築建物竣工写真(建築主贈呈用/事務所掲載用)・リフォーム用屋根や外壁写真のドローンによる空撮(許可・承認番号:阪空運航第33489号)(機体登録記号:JU322A6B7B73)

登録内容

一級建築士事務所 福井県知事 第い-1725号 既存住宅状況調査技術者 No.2018-037
一級建築士 大臣登録 第160328号 CASBEE建築評価員 登録08130-25

【1970~90年代の県外建築家の作品紹介⑥】



渡辺豊和(1938~)



現在の全景(海に面した南側正面)

わたなべ とよかず

渡辺豊和：龍とピラミッドをイメージした
「旅籠 飛龍館 1986」

建築家のことば「…屋上につくったピラミッドこそこの旅籠の目玉なのだ。この屋上ピラミッドはエジプトのあのギザの大ピラミッドと厳密に相似形であって、方位も四面が正確に東西南北に面していて、春秋分るとき、このピラミッド室の中心に座し、ちょうど午前9時と午後3時に太陽光が顔に射してくるように、10cm角の窓が、これも正確に計算して東西面に穿ってある。(『新建築』1986.3)

建築家・渡辺豊和(1938~)は秋田県に生まれ、1961年に福井大学建築学科卒業後、RIA建築総合研究所にて山口文象、植田一豊に薫陶を受ける。1970年渡辺豊和アトリエ(1972年渡辺豊和建築工房に改称)開設後、個人的な設計活動とともに雑誌「建築美」を創刊(1977)し、1991年には京都造形芸術大学教授に就任した(~2007)。日本建築学会賞作品「龍神村民体育館1987」は、RCと木造の混成成熟の実現が評価された。そのほか「芸能としての建築」(1983)等多数の著作があり、工学博士(東京大学)を取得する。「旅籠 飛龍館」(壁式RC造・一部S造 3階建、「新建築」1986/3)は、おおい町大島の若狭湾に面して建ち、関西の構造家・川崎福則(1937~1995)が渡辺とこの地を結びつけた。この全体を印象づける船のような構造体の骨組は、龍骨をイメージして構成され、次第に龍を鮮明に思い描くことになったと、渡辺は語る。そして3層吹抜けの玄関ホール上部には照明を兼ねた大きな眼、渡辺のことばに拠ると「蛇体に呑み込まれた者の眼だけ体内に残存し凝視しているというイメージ」が赤く光り、多くの宿泊客を出迎えた。物語性を織り込んだ旅籠の姿から、訪れる者にさまざまなシークエンスを体験させる。屋上のピラミッド(瞑想室)と、ぎょろっとした龍の目が、宿主の想いと共に、おおいの海を今も変わらず見守っている。(廣瀬廣嗣/㈱東畑建築設計事務所)